

一 般 質 問 通 告 書

令和8年第2定例会

順番	議席 番号	氏 名	発 言 事 項	要 旨	答 弁 を 求める者
1	13	濱 田 洋 一	1 風水害における防災・ 減災対策について	(1) 令和8年5月から気象庁が発表する防災気象情報等が大きく変わったが、これまでの情報や警戒レベルと比較し、具体的にどのように変更がなされたか。 (2) 地域防災力を支える自主防災組織と市との連携の中で、具体的にどのような取組みがなされているか。 (3) 避難所の設置基準は、災害対策基本法に基づき、各自治体の市町村長が指定を行い、開設されると思うが、その設置基準について改めて伺いたい。 (4) 本年3月の当初予算の審査において、新たに防災ガイドマップを作成すると伺ったが、これまでのガイドマップと比較し、具体的にどのような内容であるか。また、変更する部分、加える部分について伺いたい。	市 長 市 長 市 長 市 長
			2 原子力災害対策について	(1) 令和7年第2回定例会の一般質問において、阿久根市地域防災計画の原子力災害対策編の中で、防災体制・緊急事態応急対策の計画について伺った。 市が行う緊急事態応急体制は、どのように整備されているか。 (2) 令和8年2月7日に、鹿児島県原子力防災訓練が実施されたが、本市の訓練内容について改めて伺いたい。	市 長 市 長
			3 学校の統・廃合について	(1) 本年3月の定例教育委員会において、学校再編準備委員会設置要綱を決定されているが、具体的にどのような内容か。 (2) 現在の学校規模適正化基本方針では、令和10年4月を目標	教 育 長 教 育 長

			4 夜間中学について	<p>に、阿久根小、大川小、西目小、山下小、鶴川内小を統合して新しい小学校に、折多小、脇本小、三笠中は、小中一貫校にするとされている。</p> <p>このことについて、保護者と地域住民の方々にアンケートを実施されているが、どのような結果であったか。また、その結果を受けどのような検討をされているか。</p> <p>(1) 都道府県ごとの夜間中学の現在の設置状況は、どのようになっているか。</p> <p>(2) 本県に設置された「いろは中学校」は、本年度で2年目を迎えているが、学校経営や特色ある教育活動は、どのように実施されているか。</p>	教 育 長
2	6	渡 辺 久 治	1 寺島宗則の顕彰について	<p>松木弘安（寺島宗則）旧家を世界遺産「明治日本の産業革命遺産」にすることを目標に、まずは、県指定文化財の指定を受けるための手続をする考えはないか。</p>	教 育 長
			2 本市、脇本海岸折口沖から引き揚げられた紫電改について	<p>紫電改の両翼に残っていた砲弾は、不発弾として処理される予定である。無害化した後、貴重な戦争遺品として残すよう要望する考えはないか。</p>	教 育 長
			3 洋上風力発電について	<p>鹿児島県は、いちき串木野市沖の洋上風力発電計画に関して、昨年続き「有望区域」への格上げを目指し、国に再び情報提供を行った。本市も同計画を後押しする形で、一歩先を行くいちき串木野市と連携を図る考えはないか。</p>	市 長
			4 パートナーシップ制度について	<p>本市において、本年度より開始したパートナーシップ宣誓制度について、自治体間連携の強化や、性的マイノリティの方々のみならず、事実婚の異性カップルにも制度を拡充する考えはないか。</p>	市 長
			5 自治会（区）制度につ	<p>本市の集落別区加入状況を、毎</p>	市 長

			いて 6 ごみ出しについて	年度公表する考えはないか。 (1) ごみ袋に記名を徹底するための取組を強化する考えはないか。 (2) 市役所庁舎敷地内に設置してあるごみステーションを利用される者に対し、適正な廃棄手数料を徴収する制度を導入する考えはないか。	市 市	長 長
			7 次の市長選挙と市議会議員選挙について	本年12月9日に市議会が解散した場合、12月27日同日選挙が可能か。	選挙管理委員長	長
3	5	高 崎 良 二	1 阿久根市の泉源及び観光振興について	(1) 令和8年陳情第1号で採択となった温泉設備整備の早期実現について、どのように認識しているか。 (2) 市が管理している泉源及び市内全体の泉源の数はいくつあるか。 (3) 市が管理している泉源の成分及び湯量を把握しているか。 (4) 今後、「温泉のまち」として取り組んでいく考えはないか。	市 市 市 市	長 長 長 長
			2 高齢者支援について	(1) 物価上昇により、特に低年金・無年金の高齢者が生活に困窮されている状況を把握しているか。 (2) 生活に困窮している高齢者に対する支援はどのようなものがあるか。 (3) 「孤立防止」、「見守り」、「居場所づくり」について、地域包括支援センターや民間団体とどのように連携していくか。 (4) デジタル化が進む中で、年金手続きや医療・介護情報がオンライン化されている。デジタルに不慣れな高齢者に対し、市としてどのように支援するのか。	市 市 市 市	長 長 長 長
4	8	白 石 純 一	1 市民所得向上に向けた財政運営について	(1) 令和6年第3回定例会で、当時の長島町との格差をどう分析するかとの質問に、「産業構造の違い等もあるので、具体的な	市	長

				<p>原因は申し述べられない」との答弁であった。市は近隣市町との所得格差の要因をどのように分析しているか。また、その分析結果に基づき、本市の所得向上に最も効果的と考える施策は何か。</p> <p>(2) 財政の目的別歳出費用で見ると、本市は県内類似市(総務省類型Ⅰ-1)に比べ、市民一人当たりの農林水産業費は約7割、商工費は約6割の水準にとどまっている。本市は水産業、農業、畜産業など第一次産業が地域経済を支える重要な産業であるにもかかわらず、類似市と比較して市民一人当たり支出額が低い状況を、市としてどのように認識しているか。また、所得向上や地域経済活性化の観点から、今後これらの分野への投資を強化し、市民所得の向上につなげる考えはないか。</p> <p>(3) 数年来、本定例会で指摘し続けているとおりに、本市は県内他市と比較して基金残高が十分にあり、将来負担比率は低い水準にある。こうした財政余力を活用し、市民所得の向上や地域経済活性化、人口減少対策につながる施策への重点投資を拡充する考えはないか。</p>	市	長
			2 南九州西回り自動車道の水俣IC～出水IC間開通を契機としたシティプロモーションについて	<p>(1) 令和10年度中に予定されている、南九州西回り自動車道水俣IC～出水IC間の開通は、本市の観光、商工業、農林水産業などの地域経済や、市内交通量、沿線地域の生活環境にどのような影響を及ぼすと考えるか。また、本市への経済効果を最大限に取り込むため、どのような対策を講じる考えか。</p> <p>(2) シティプロモーション事業と</p>	市	長
					市	長

				<p>して、アイドルグループ「僕が見たかった青空」を起用したとの対外発表がなされたが、その起用理由及び選定経緯（他の候補者や手法との比較検討を含む）、事業費とその内訳、及び期待する効果とその検証方法を問う。</p> <p>(3) 本市は他地域と比較し、温暖、日照時間が長い、花粉飛散量が少なく、また特徴的な温泉を有するなどの住環境の良さがあると考えます。市はこれらの比較データを把握しているか。また、シティプロモーションや移住施策に活用しているか。</p>	市長
		3 風テラスあくね・新図書館について	<p>(1) 風テラスあくねにおいては、障害者駐車場に十分な雨よけがなされていなかったり、路面に陥没が見られるほか、駐車場周辺や点字ブロック沿いにポールが設置されているが、障害者等の利用に支障が生じるおそれはないか。また、市として改善の必要性を認識しているか。</p> <p>(2) 風テラスあくね楽屋にはWi-Fi機能が整備されておらず、また、楽屋及びホール側トイレには洗浄便座が設置されていない。さらに、全館を通じ子ども用トイレが設置されていない。利用者や出演者の利便性向上の観点から、これらを改善する考えはないか。</p> <p>(3) これらのバリアフリーや利便性に関する課題について、風テラスあくねと一体的に利用される新図書館では解決するよう検証されているか。</p> <p>(4) 阿久根市立図書館新築工事に伴い、近隣住民や風テラスあくね利用者への騒音対策・安全対</p>	<p>教育長</p> <p>教育長</p> <p>教育長</p> <p>教育長</p>	

			<p>4 地域マイクログリッド事業について</p> <p>5 学校規模適正化について</p> <p>6 定期監査の指導事項について</p>	<p>策は十分に配慮されているか。 令和8年3月定例会において、市は本事業の経営責任主体は合同会社トラストバンク阿久根であると答弁された。市は、同社が本事業に係る経営責任を履行する能力を有すると判断した根拠を示せ。</p> <p>教育長及び教育委員会が「統廃合の方針を決定した」と表現されているが、多くの市民は市として統廃合を決定したと受け止めていると思われる。教育長は、教育委員会の方針であり最終決定ではないことが市民に十分伝わっていると認識しているか。</p> <p>令和7年度の定期監査における指導事項として、ほとんどの部署で財務事務及びサービスについて重要と思われる指摘を受けているが、令和8年第1回定例会でその理由について質問した際に、「事務的な誤りや、小さなミスである」との答弁がなされた。しかし、令和6年度の定期監査においても、類似の指導事項がほぼ同様に多くの部署で指摘されていた。このような状況を踏まえると、単なる個人のミスではなく、組織的な課題が継続的に存在するのではないかと考えるが、市の見解を問う。</p>	市	長
5	4	大野雅子	1 サンセット牛之浜景勝地「道の駅」について	<p>(1) 現在どのようなスケジュールで進めているか。また、整備の着手時期はいつ頃を見込んでいるか。</p> <p>(2) 南九州西回り自動車道阿久根川内道路の整備状況との関係をどのように見込んでいるか。</p> <p>(3) 若い世代や子育て世代の声、地元事業者の意見をどのように聞き取り、整備計画に反映するのか。</p> <p>(4) 出水市が整備を進めている(仮称)道の駅「いずみ」が令</p>	市	長
					市	長
					市	長

				和10年11月のオープンを目指していることについて、阿久根市にどのような影響があると考えているか。		
				(5) 現在の中東情勢が本市の道の駅整備にどのような影響があると考えているか。	市	長
				(6) 本事業により、どのような地域課題を解決しようとしているか、目的を示せ。また、整備後、どのような成果指標を設定するのか。	市	長
		2	新図書館と市民の居場所機能について	(1) 新図書館の機能、使い勝手について、利用者や運営者の意見を聞き、反映する取組みを行う考えはないか。	教 育	長
				(2) 新図書館の移転管理業務はどのように行うのか。	教 育	長
				(3) 新図書館の機能を一般市民も一緒に考える・作り上げる取組みを行う考えはないか。	教 育	長
		3	学校統廃合について	(1) 4月までに各小中学校の保護者、地域住民に対し行ったアンケートの結果はどうだったのか。	教 育	長
				(2) アンケートの結果を受けて、今後どのように進めていくのか。	教 育	長
		4	統廃合後の施設活用について	市長部局と連携し地域活性化の拠点として再利用できるように進めるとのことだったが、進捗状況はどうか。	教 育	長
		5	子供たちのスポーツ推進について	(1) 子供たちが冬場の夕暮れ時にテニスコートを利用するとき、夜間照明の使用料が高く利用しづらいとの声がある。照明の使用料金について他市町との比較検討を行っているか。	教 育	長
				(2) 子供たちのスポーツ推進、健全育成の観点から児童・生徒が利用する夜間照明使用料について減免や支援制度を検討できないか。	市長・教育長	

6	2	川 畑 二 美	1 青果市場跡地活用について	(1) 青果市場跡地の活用について、優先交渉権者の辞退により計画が白紙に戻った後、現在どのような検討状況にあるのか。今後の方針を示せ。	市	長
				(2) 市民から、温泉施設や物産販売等ができる施設を望む声がある。令和8年第1回定例会の中で「旧港施設や近隣の都市公園等との一体的な活用を考える」と答弁されたが、その後の検討の進捗、実現に向けた課題、市民の意見を聞く考えがないか伺う。	市	長
			2 学校体育館の空調設備の整備状況と避難所機能について	(1) 小学校・中学校の普通教室及び特別教室等の空調設備の設置状況はどうなっているか。	教 育	長
				(2) 学校行事における児童生徒の熱中症対策として、各小中学校の体育館へのエアコン設置を検討しないのか。	教 育	長
				(3) 体育館への空調設備について、国の補助制度を活用した整備の可能性を検討しているか。	教 育	長
				(4) 各小中学校の体育館は災害時の避難所として使用されることが想定される。暑さ対策に加え、トイレの洋式化、停電、断水時の携帯トイレ等の備蓄など、避難所としての環境整備をどのように考えているか。	市長・教育長	
			3 一人暮らし高齢者・身寄りのない方への支援について	(1) 市内の一人暮らし高齢者の人数と推移、また、市として実施している見守り、相談、生活支援の内容を示せ。	市	長
				(2) 高齢者が転居を余儀なくされる場合、住まいの確保や引っ越し、各種手続きが大きな負担となる。市として、住宅確保、転居、福祉制度の利用等についてどのような相談支援を行ってい	市	長

				<p>るか。</p> <p>(3) 身寄りがない、保証人がいないことを理由に、必要な入院が困難になる事例が起きないようにするため、市として、医療機関・医師会等とどのように連携しているか。また、本人を支える相談体制や支援の内容を示せ。</p>	市	長
			<p>4 物価高騰と生活困窮者への支援について</p>	<p>物価高騰により、低所得世帯、年金生活者、生活保護受給者などの暮らしが厳しさを増している。市として支援する考えはないか。</p>	市	長